

R I 第 2820 地区

THE WEEKLY REPORT



# 水海道ロータリークラブ

本年度クラブテーマ

## ENJOY ROTARY

SERVICE Above Self

2005-06 年度 国際ロータリー会長  
カール・ヴィルヘルム・ステンハマー

### 例会予定

5月3日

休 会

5月10日

外部卓話 遠藤常総市長

5月17日

外部卓話

5月24日

振替休会

4月はロータリー雑誌月間です

VOL. 43 No.36 (通算No.2076)

### 2006年4月26日(水)例会プログラム

点鐘

ロータリーソング

ビジター紹介

出席報告

SAA報告

諸報告

幹事報告

会長挨拶

地区協議会報告



(社)水海道青年会議所の皆様

2005～2006年度

会長 青木 清人

幹事 熊 谷 昇

創立 1963年9月25日

例会場・例会日

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790

常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30～13:30

0297-22-1251

事務所

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386

釜久ビル 3F

0297-30-0875

Fax0297-30-0876

E-mail [mitsu-rc@lapis.plala.or.jp](mailto:mitsu-rc@lapis.plala.or.jp)

URL <http://kinuyou.com/rc/>

本例会でのおもな事項

\* 会長挨拶

\* 外部卓話

\* 会員卓話 登坂 寛会員

(社)水海道青年会議所理事長 神達岳志様

ピジター

(社)水海道青年会議所理事長 神達岳志様 他3名

諸 報 告

国際奉仕委員会 (北村陽太郎委員長)

ツウンバ交換学生の募集を致します。委員会までご応募下さい。



幹 事 報 告 (熊谷 昇幹事)

週 報 受 理 竜ヶ崎RC、藤代RC、牛久RC

例会変更通知受理 竜ヶ崎RC 5月23日(火)午後6時30分より 松泉閣

牛久RC 5月1日(月) 休会

会 長 挨 拶 (青木清人会長)



皆様、こんにちは。

本日のゲストとして、青年会議所の神達理事長始め皆様にお越し頂いております。会員一同ご歓迎申し上げます。

4月8日、9日に開催されました地区大会ご参加頂きました会員の皆様に感謝申し上げます。「内に質素に、外に手厚く」のテーマでしたが、萩原ガバナーらしいテーマかと思えます。8日の記念講演桑原紀彦さんの「地球のステージ」も9日の記念コンサートの中丸三千絵さんの両方とも素晴らしい感動的なものでした。

水海道RCも3つの表彰を受けました。

国際奉仕部門……国際奉仕協力賞

ロータリー財団……年次寄付総額 3位、年次寄付1人当たり 3位

日頃の会員の皆様の努力の結果が高く評価されたのだと思います。大会の後、水海道でタイ3350地区のガバナーエレクトはじめ7名の方の歓迎会を行いました。大変盛り上がりタイのロータリアンも喜んで折られました。

最後に、4月5日に開催されました理事会の報告をします。

JCわんぱく相撲協賛金 3万

谷和原グランドゴルフ開催 5月21日(日)

5月24日(水)を観劇会(5月27日)の振替休会とする

瀬戸会員を地区実行グループコーディネーターのロータリー家族グループの地区委員



水海道アクト21より「雨情のうたと心」チャリティーコンサート(6月3日)開催後援  
以上、承認されました。



#### 外部卓話 (社)水海道青年会議所理事長 神達岳志様

思いやり溢れる“ひとづくり まちづくり 組織づくり”～無関心世相からの脱却を目指して～



このスローガンを掲げて本年度はスタートし、日々活動しております。物質的には不自由なくなり、確かに豊かになった反面、年間自殺者が5年連続3万人を超え、また、犯罪の低年齢化、凶悪化、子が親を、親が子の命を殺める事件が度々ニュースになる時代となってしまいました。

「楽しければいい・・・私には関係ない・・・」他人に迷惑をかけても自分さえよければそれでいい・・・そんな“ひと”に対して“地域”に対して、無関心、無責任な世相が蔓延している気がしてなりません。そう思

い、このスローガンを掲げたいであります。

本年度の組織としては、「まちづくり」と「ひとづくり」の2つに分けて活動しております。本日同席してもらっている戸塚副理事長と塚本副理事長にそれぞれ統括してもらい、まちづくり室には「地域未来創造委員会」と「未来 Jaycee 育成委員会」、ひとづくり室には「総務広報委員会」と「ひとづくり研修委員会」の4つの委員会に分かれており、そして、1月にスタートして今月までに4つの事業を開催してきました。

1月には、毎年恒例である新年会例会を開催しました。一言主神社さんにて、メンバー全員で一年間の目標を書初めして、2006年度の事業成功と会員各位の目標達成をご祈祷いただき、親睦を深めました。

2月には、ひとづくり研修委員会が担当し「素晴らしい経営の実現を目指して」～青年経済人としてのリーダー像～と題しまして、茨城県経営品質協議会の代表幹事であり(社)水戸青年会議所OBでもある鬼澤慎人氏をお招きし、『今の時代に必要であるリーダーが高い志を持ち、組織をまとめていくことこそ、これからの時代に求められるリーダーシップである』という本質的なことを、各メンバーが気づき実践し行動することを目標とする、リーダーシップの在り方を考える例会を開催しました。

3月には地域未来創造委員会が担当し「自分を守る力を子どもたちに」というテーマの基、日本ガーディアン・エンジェルスメンバーを招き、子どもたちに「犯罪や危険を察知する“目”、“力”」「未然に身を守る方法」を身につけてもらい、春休み、新入学を目前に控えた今、危険回避そして“自分を守る力”としての知識を身につけ、更にはこの事業をきっかけとし、地域の大人が力をあわせ、子ども達の安全が守られ、安心して暮らせる地域作りを目的に開催しました。

そして、今月は、総務広報委員会が担当となり、つい先日開催されました「第6回千姫まつり」に参加し青年会議所のPRの場として、地域の方々、他団体の方々と交流を深めながら、広報活動(広報誌配布・パネル展示等)をして、多くの方々に青年会議所活動を知って頂く事を目的に例会を行いました。また当日は、飲食ブースとして「カレー販売」そして、未来の「Cマンとの触れ合いの場所である、『こども遊び場(竹馬作り・かた抜き等々)』の設営をさせて頂きました。今月はもう一つ事業を行っており、先ほどの「千姫まつり」が終了し、引き続き懇親会を兼ね、倉持直前理事長が議長を務める「会員拡大特別会議」が「一致団結会員拡大宣言」と題して特別例会を開きました。青年会議所独自のディスカッション方法である「青春の居酒屋」という方式、これは各グループを一つの居酒屋とし、リーダー(親父)が他のメンバー(客)と世間話的な会話をしているかのごとく、テーマについて話を進めていく。と言うもので、これからの新しい会員拡大へと向けたスタートラインになる例会として行いました。

そして、5月例会には、未来 Jaycee 育成委員会が担当となり、御協賛して頂いております、「わんぱく相撲」を開催いたします。また、5月2日には活動エリアである、つくばみらい市の「市長選挙公開討論会」が控えており、連日連夜、準備等に追われている日々であります。

今後も、様々な事業を展開していく上で、水海道ロータリークラブの皆様には、ご協力、ご指導をして頂く事が多々あるかと思いますが、今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



## 会員卓話「私の職業」 登坂 寛会員 ……税理士の仕事について……



(1) 税理士の使命……税理士は、税務に関する専門家として独立した公正な立場において、申告納税制度の理念にそって納税義務者の信頼に応え、租税に関する法令に規定された納税義務の適正な実現を図ることを使命としています。

(2) 税理士の業務……税理士は、他人の求めに応じ以下の業務を行います。

税務代理……税務官公署に対する申告、請求、不服申し立て等について代理代行します。税務調査の立会いはこの分野での重要な仕事です。

税務書類の作成……税務官公署に提出する申告書や申請書等の書類を作成する事です。

税務相談

会計業務

租税に関する訴訟の補佐人……租税に関する訴訟において弁護士とともに出頭・陳述し、納税者を支援します。

上記のうち、の業務は、有償無償を問わず税理士でなければ出来ません。

(3) 税理士の倫理……税理士は脱税相談に応ずる事は出来ません。また、依頼者が租税に関して不正な行為がある場合には、是正するように助言しなければなりません。納税者の信頼に応えるため、税理士は業務に関して知りえた秘密を守る義務があり、税理士事務所の職員についても同様の義務があります。税理士は、税理士の信用または品位を害するような行為も禁じられ、税理士業務に関して帳簿を作成し、使用人に対する監督義務があります。

(4) 税理士になるには

税理士試験に合格したものであること

税理士試験を免除された者であること

弁護士

公認会計士

のいずれかに該当する者で、日本税理士連合会に備え付ける税理士名簿に登録し、税理士会に入会しなければなりません。

(5) 社会への貢献

小規模事業者への記帳指導

確定申告期等の無料税務相談

租税教室

税制、税務行政に対する建議、要望

その他

## 出席報告 (白井 豊委員長)

会員総数	出席者数	欠席者数	賜 暇	メーク
49名	36名	13名	0名	15名

出席率 100.00%

## ニコニコボックス (石塚克己SAA)

次年度テーマ「率先しよう」に「超我の奉仕」がかすまないように、残りガンバります。 青木(清)会員

地区大会及び地区ゴルフ大会、そして地区協議会と続きましたが、皆さん本当にご苦労様でした。

熊谷会員

地区大会、地区協議会参加有難うございました。またJC神達理事長卓話宜しくお願い致します。松村会員  
地区協無事終わりました。ご苦労様でした。 青木(正)会員

地区大会にてRI財団功労賞を頂きました。皆様のご支援の賜です。 北村(仁)会員

地区大会ご苦労様でした。また、今日の卓話 水海道青年会議所の皆様、ようこそ！！JC OBとして歓迎いたします。 鈴木(豊)会員

JCの卓話宜しく 瀬戸会員

神達理事長始めJCの皆さん、ようこそ！ 染谷(秀)会員

JC神達理事長、ようこそいらっしゃいました。 武藤会員

神達理事長、卓話宜しくお願いします。 倉持会員

地区大会ご苦労様でした。 角田会員

地区大会・地区協議会ご苦労様でした。 染谷(正)・横山・石塚(克) 各会員

田上会員から貴重なプレゼントを頂きました。 古谷会員

地区大会欠席しました。 中川・長塚・白井・田上 各会員

長い間欠席しました。県医師会長に就任しました。 田中会員

休みが続きまして。すみません。 齊藤会員

隅屋会員に褒められました。 田上会員

会長に褒められました。 隅屋会員

入金計 ￥57,000 累計 ￥1,739,000

### ロータリー情報委員会より 一口メモ

ザ・ロータリアン誌：1911年創刊。ロータリアンへ情報を伝え、ロータリーのプログラムと綱領の前進のための媒体として活躍している。第一の基本目標はRI会長のその年度のテーマと理念を支援し、新しい計画と特別な計画や主要な会合に関する情報とか、ロータリーの公式「月間」を強調し広く知らせる事である。

会報委員会 委員長 横山 修 副委員長 山野井周一 委員 根本恒夫

## R I ニ ュ ー ス

### 親愛なる同僚ロータリアンの皆さん:

4月 は雑誌月間です。国際ロータリー(RI)の公式雑誌『THE ROTARIAN』は英語で毎月発行されています。それ以外にも、ロータリーの世界で出版されている雑誌は30誌あります。それぞれが地域の特色を生かし、その多くは英語以外の言語で発行されています。

すべてのロータリアンは、『THE ROTARIAN』あるいはロータリーの雑誌のどれか1つを予約購読しなければなりません。

### 編集長たちが意見交換

ロータリーの雑誌は RI 理事会によって承認されなければなりません。各雑誌の編集長たちにそれぞれの地域に合った話題を付け加えることを認める一方で、世界中のロータリアンへのメッセージを統一する意味で、この手続きは非常に大切です。

RI は、編集長たちが情報を交換し、出版の手順を更新するために、定期的に会議を開いています。このような会合は最近まで3年に1度開催されていましたが、今では1年おきに開かれています。

ロータリーの雑誌は、ロータリアンたちと RI 理事会とを結ぶ手段としてとても重要です。『手続要覧』によると、ロータリーの雑誌は RI の目的およびロータリーの綱領を推進するために存在しているのです。